

システム改善要望		
1	システムからcsvファイルをダウンロードする際に、廃棄物の種類をファイルに入れ込んでほしい。 また、csvファイル作成ツールについて、今回改正に対応する予定があるか知りたい。	・再資源化等の情報照会からダウンロードできるCSVファイルには廃棄物の種類（分類コード）、廃棄物の種類（大分類名称）、廃棄物の種類（名称）が含まれています。 ・CSVファイル作成ツールについてはご意見を踏まえ検討いたします。
2	中間処理で、数量入力欄にカンマが入るとエラーになる。カンマが入っても入力できるようにしてほしい。	数値を入力する欄のため対応はできかねます。
3	基本情報設定でエラーが出るがどこが違うのか分かりにくい(探しにくい)。もう少しわかりやすいエラーメッセージを示すなどしてほしい。	ご意見を踏まえ検討いたします。
4	エラーコードが出るが検索しても解決しないことがある。	なお、エラーコードの一覧についてはHPへの公開を予定しています。
5	登録中に基本設定のerrorが出て、基本登録しに行くが元の画面に戻れない。 また一からやり直し→基本設定のerror→……のループになってしまいとてもやりにくい。	現行システムの仕様上、入力途中の情報を保持したまま報告画面から基本設定へ遷移することができません。 基本設定を完了させてから、報告画面に進むようにしてください。
6	【都道府県と市区町村の組み合わせが不明です】errorの解決法が分からなかった。	所在地は、日本郵便（株）提供の住所情報（郵便番号検索）を元に「都道府県」と「市区町村」を設定します。 「都道府県」と「市区町村」の組み合わせが正しく設定されていない場合（市町村合併前の旧住所を設定している等）、エラーメッセージが表示され、登録を完了させることができません。 基本設定より該当の事業場情報を確認し、修正してください。 なお、CSVデータを活用している場合、該当する情報も修正が必要となります。
7	再資源化等の情報パターンの設定などの入力の画面が横に長くて見にくい。ドラッグアンドドロップで項目の順番を変えるとか、幅を変更する、自分の確認したい項目のみ表示できるようにするなどの改良をお願いしたい。	現行システムの仕様上、画面レイアウトの変更ができないため、EDI接続でのカスタマイズ等をご検討ください。
8	再資源化等の報告際、複数のパターンを組み合わせることはできるかどうか。(%やkg数の割合に誤差は出てくるがそこは手直し) 処分先が複数あり、それぞれの組み合わせで作成しようとすると何百通りのパターンができてしまうため。(下図参照)	現状では複数のパターンを組み合わせることができませんが、パターンで入力した後に、入力された数量を修正することは可能です。ただし、入力のための割合ではなく、入力後の数量を変えることになりますので、計算した数値を再資源化等の情報入力画面で直接入力してください。
9	2次処理、3次処理に多数の業者を状況によって使い分けている処理業者の場合だと、パターン設定が非常に多くなり、入力が面倒になる。都度手入力するという方法もあるが、それも非常に手間。パターン入力をして、その一部のみを修正する(上の図で、自社→A→アのみをパターン化しておき、イ、ウになったときはそこのみ修正するなど)の方法が取れないか。 また、追加説明会マニュアルP77などでは、廃棄物のランクにより資源化できる割合が異なる場合には、あらかじめAランク、Bランク、Cランク…のパターンを作成しておくとあるが、これもパターンが増えるので、パターン入力した後に再資源化に回る割合のみを、修正できるようにできないか。あるいは、パターン入力した後で、その一部のみ(二次業者のみの修正や、資源化量の割合のみ)を直接修正する方法があれば、教えてほしい。	処分終了報告内容の入力画面で数量及び単位を入力することで、再資源化等の情報入力画面の単位は同一のものが反映されます。その後、必要に応じてそれぞれの数量を修正してください。